

令和元年度 ピアザ淡海あり方検討会議 事業報告

1 ピアザ淡海あり方検討会議の設置	22,680 円
ピアザ淡海の区分所有者間でピアザ淡海あり方検討会議規約を締結し、ピアザ淡海あり方検討会議を設置するとともに、事務局体制を整えた。	
(1) 公印の作成等事務局体制の整備	22,680 円
2 第1回ピアザ淡海あり方検討会議の開催	22,000 円
ピアザ淡海あり方検討の進め方について合意した。	
(1) 専門家相談による調査	12,000 円
(2) 会議の開催（第1回調整会議委員謝金）	10,000 円
3 マーケットサウンディングの実施	13,040 円
ピアザ淡海で説明会を開催するとともに、国土交通省ブロックサウンディングに参加し（東京・大阪）、周知を図った上で、文書による意見照会や個別ヒアリングにより、民間事業者の意見や提案を募った。	
(1) 専門家相談による調査	6,000 円
(2) 説明会の開催	7,040 円
4 第2回ピアザ淡海あり方検討会議の開催	26,400 円
ピアザ淡海利活用方針素案について検討し、合意した。	
(1) 会議の開催（第2回・第3回調整会議委員謝金）	26,400 円
5 事務局の運営	6,842,186 円
経営や法律等の専門的知識を要するマーケットサウンディング等の業務に対する支援を委託し、調査や資料作成等を行うとともに、会議運営や会計などの庶務業務を行った。	
(1) 支援業務委託	6,828,580 円
(2) 庶務業務	13,606 円